

1枚の申請書で複数免許種の登録が可能です！
(わな猟と第一種銃猟の登録をする場合でも申請書は1枚)

様式第15号 (第18条関係)

記入不要

狩猟者登録申請書

鳥取県知事 様

令和〇〇年 〇〇月 〇〇日

写真貼付

縦3.0cm × 横2.4cm
申請前6月以内に撮影

ふりがな	とっとり たろう		
氏名	鳥取 太郎		
生年月日	昭和・平成〇〇年 〇〇月 〇〇日 生		
住所	郵便番号 683-0054	鳥取市東町一丁目220番地	電話番号 0857-26-7872

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第55条第1項の規定による登録を受けたいので、下記により申請します。

記

(1) 狩猟者登録を受けようとする狩猟免許の種類 (□にレ印を付す。)、使用する猟具の種類 (番号に○印を付す。)、免許を与えた都道府県知事名、狩猟免状の番号、交付年月日及び所持する免許の種類 (□にレ印を付す。)

・狩猟免状の情報を記入。

・登録を希望する免許種にレ印を記入
・複数免許種のチェックも可能

免許の種類	使用する猟具	都道府県知事名	交付年月日	年 月 日	狩猟免状の番号
<input type="checkbox"/> 網猟免許に係る登録	1 網	都道府県知事名	知事	交付年月日	年 月 日
<input checked="" type="checkbox"/> わな猟免許に係る登録	② わな	鳥取県知事	鳥取県知事	令和〇〇年〇〇月〇〇日	1第〇〇〇号
<input checked="" type="checkbox"/> 第1種銃猟免許に係る登録	③ ライフル銃 ④ 散弾銃 ⑤ 空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)	鳥取県知事	鳥取県知事	令和〇〇年〇〇月〇〇日	1第〇〇〇号
<input type="checkbox"/> 第2種銃猟免許に係る登録	6 空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)	所持する免許の種類	知事	交付年月日	年 月 日

第2種銃猟登録をされる場合は、所持する免許にチェックを入れてください。

(2) 狩猟をする場所

① 県下全域 2 放鳥獣猟区の区域のみ

(3) 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第65条第1項第7号から第9号までの該当者であるか否かの別 (該当の□にレ印を付す。)

第7号 (許可捕獲等をした者) に該当 第9号 (認定鳥獣捕獲等事業者の捕獲従事者) に該当

第8号 (許可捕獲等に従事した者) に該当 いずれにも該当しない

(4) 対象鳥獣捕獲員であるか否かの別 (□にレ印を付し、対象鳥獣捕獲員である場合には、所属して称を記載すること。)

対象鳥獣捕獲員である。(所属市町村) 対象鳥獣捕獲員でない。

[該当欄にレ印を記入]
・有害捕獲の許可証を持っている 7号
・有害捕獲の従事者証を持っている 8号
・認定鳥獣捕獲等事業者の捕獲従事者 9号
・上記以外 いずれにも該当しない

・市町村から「対象鳥獣捕獲員」である旨の証明を受けている方は「対象鳥獣捕獲員である。」にレ印と市町村名を記入。
・証明を受けていない方は「対象鳥獣捕獲員でない。」にレ印を記入。

(5) 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第52条第2項の規定により狩猟免許の効力を停止されたことの有無（ない場合には「ない」と、ある場合には「ある」と記載し、かつ、ある場合には、その停止の期間を記載すること。）

免許の効力の停止の有無	無し	停止の期間	年 月 日から 年 月 日
-------------	----	-------	---------------

免許種に応じて銃所持許可証の番号・交付年月日を記入

(6) 猟銃又は空気銃の所持に係る許可証の番号及び交付年月日（第1種銃猟免許又は第2種銃猟免許にしようとする場合）

第1種銃猟免許	ライフル銃	猟銃・空気銃所持許可証番号	第○○○○○○○○○○号	交付年月日	令和 ○○年○○月○○日
	散弾銃				
	空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)				
第2種銃猟免許	空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)	猟銃・空気銃所持許可証番号	第 号	交付年月日	年 月 日

(7) 狩猟により生ずる危害の防止又は損害の賠償に関する要件に関する事項

共済事業の被共済者である場合	法人名	対象損害	給付額	被共済期間
損害保険契約の被保険者である場合	保険会社名	対象損害	保険金額	申請者が加入している共済や保険の内容を記入
資産保有がある場合	内容			

(8) 職業 **(例) 農業** 農業・会社員等の職業を記載し、該当する業務内容の番号に○をする。

- | | | |
|----------------|------------|---------------|
| 1 専門的・技術的職業従事者 | 2 管理的職業従事者 | 3 事務従事者 |
| 4 販売従事者 | 5 農林業作業者 | 6 漁業作業者 |
| 7 採鉱・採石作業者 | 8 運輸・通信従事者 | 9 技能工・生産工程作業者 |
| 10 単純労働者 | 11 保安職業従事者 | 12 サービス職業従事者 |
| 13 分類不能の職業 | 14 無職 | |

注1 第1種銃猟免許を受けた者が空気銃のみ使用する場合は、第2種銃猟免許に係る登録を申請すること((1)の「第2種銃猟免許に係る登録」の□にレ印を付す。)
 2 (2)は、該当番号を○で囲むこと。
 3 (8)は、職業を具体的に記載するとともに、職業分類の該当番号を○で囲むこと。
 4 担当者記入欄は、記載しないこと。
 5 申請者の個人情報、狩猟に係る行政事務の手続等を効率化し、狩猟者情報として蓄積するため、国が提供する情報システムにて一元管理します。また、有害鳥獣捕獲等に係る市町村での行政事務のため市町村に申請者の個人情報を提供することがあります。

- 添付書類
- (3)のいずれかに該当する場合にあっては、そのことを証する書面
 - (7)の要件を申請者が備えていることを証する書面
 - 申請前6月以内に撮影した無帽、正面、上三分身、無背景の縦3.0センチメートル、横2.4センチメートルの写真で、その裏面に氏名及び撮影年月日を記載したもの2枚
 - 申請者が対象鳥獣捕獲員である場合にあっては、市町村長がそのことを証する書面
 - 申請手数料を納付したことを証する書面